学校応援隊はえはる

できる人が・できることを・できるときに

南風原町学校支援地域本部事業

平成26年12月17日

第　16　号

「南風原お宝発見隊」

～子供たちが調べた南風原町のお宝とは？？～

北丘小学校３年生

３年生が調べた『南風原町のお宝１２テーマ』について、各分野の専門家が名人さんとして授業に招かれ、子供たちの質問に応えました。講師からは「良く調べてあり感心しました。質問も良かった」「たくさんのテーマがありますが、南風原町の未来を担う子供たちに知っていて欲しいですね」等の声がありました。子供たちは今後さらに学習を進め、３学期に名人さんを招いて発表会をする予定です。

フルーツの話
稲福泰紀さん（宮城）

はえばる豚の話
金城周さん
（役場住民環境課）

ストレリチアの話
金城弘子さん（津嘉山）

津嘉山綱曳きの話
金城清さん（津嘉山）

軽便鉄道の話
山城みどりさん
（文化センター職員）

偉人（金城哲夫・飛び安里）の話
嘉数聡さん（町観光協会）

宮平獅子舞の話
赤嶺幸雄さん（宮平）

伝説の話
新垣正宏さん（与那覇）

南部医療センター・子ども医療センターの話
千葉裕也さん、金城僚さん、中山幸子さん、村田謙二さん、仲宗根昭兵さん

野菜の話
赤嶺義光さん（神里）

陸軍病院・南風原文化センターの話
上地克哉さん
（文化センター学芸員）

「まちの人たちが受け継ぐ行事」

翔南小3年生

～地域の伝統行事やまつりの歴史、継承の思い、人々の願いを調べよう～

翔南小校区５字に伝わる伝統行事やまつりについて、地域の方々が字に住む子供たちに思いを伝えました。子供たちは地域の方から聞いて調べた事をまとめ、十一月六日の「輝け！伝統芸能発表会」で元気よく発表しました。

「祖先が守り続けた大切なバトンを渡し続ける事が大切」
神里一夫さん（山川）

「行事を通して先輩から学ぶ事は自分自信の財産です」
照屋仁士さん（神里）

「子供たちが行事に積極的に参加してほしい」
大城和喜さん（喜屋武）

「敬老会や十五夜は楽しく価値ある行事なので今日まであると思う」
大城敏雄さん（照屋）

「青年会の活動は地域を楽しく盛り上げる事です」
大城翔太さん（照屋）

「伝統芸能は引き継いでいく大切な行事です」
宮城清政さん（本部）

“ギターに親しもう！！”

南星中学校１・２・３年生

南星中学校では、１年生から３年生（１７クラス）の音楽授業で中央公民館ギターサークルとふぇーぬかじギターカルテットの皆さんを講師に招き、ギターの実技指導を行いました。昨年から指導をしている島袋さんは「素直な生徒たちです。上手になってくれて嬉しいです。」と話していました。最後の授業では、生徒たちがカントリーロードを演奏し、ボランティアの皆さんも喜んでいました。

親泊正善さん（糸満市）
ふぇーぬかじギターカルテット

玉城達也さん（那覇市）
ふぇーぬかじギターカルテット

北村　惇さん（宮平）
ふぇーぬかじギターカルテット

當山ツルミさん（南城市）
中央公民館ギターサークル

新垣　司さん（八重瀬町）
中央公民館ギターサークル

島袋　操さん（兼城）
中央公民館ギターサークル

「視覚障がいの方のお話し」

津嘉山小学校４年生

盲学校教諭中崎先生を招き、盲学校の施設の工夫や、学校生活の様子について話しを伺いました。講話を聴いた児童は「弱視は見えにくいため、理解されにくいという事が分かった」との感想があり、中崎先生は「視覚障がいの方を見かけたら気軽に声をかけてください」と話していました。

沖縄県立盲学校教諭　中崎良和さん

支援本部からの報告

５月　南城市大里学校支援地域本部「うふざとぬ会」研修会で、南風原町学校支援本部事業の取組を紹介しました。

８月　内閣府沖縄総合事務局主催「車座ふるさとトーク」で、沖縄の子どもの家庭環境と教育環境について、後藤田副大臣等と意見交換をしました。

９月　横浜市教育委員会コーディネーター養成講座にて、地域コーディネーターの役割やコーディネートの仕方について話しました。

１０月　全国社会教育研究大会徳島大会にて、南風原町支援本部の取組と社会教育委員との関係、今後の取組について発表しました。

あなたも学校の応援団になりませんか？　ボランティア募集中！
★未来を担う南風原町の子ども達を地域で育てましょう★

南風原町教育委員会
生涯学習文化課
ＴＥＬ８８９－０５６８